

◆地域活動

モズク養殖指導（北部地区）

水産海洋技術センター 本部駐在 仲盛 淳・上原匡人

1. 目的

例年通り、北部各地の生産グループや生産者および漁協等と連携を取りながら状況確認を中心としながら指導・支援をおこなった。

2. 活動内容

伊平屋地区

モズク部会長の伊礼氏と共に培養状況(11月16日)、苗床・中間育成、本張現場の状況確認を行った。1月17日の時点では諸見氏と伊礼氏の2名が本張りに移しており生産状況は特に問題はなかったが、今年も水温が高めに推移していることから状況を見守る必要がある。今期からモズク部会長は新里青年漁業士が就任した。漁業士活動と連携しながら培養講習会や他地域との情報交換を行いながらモズク安定生産に向け支援を行う予定である。

伊是名地区

名嘉指導漁業士と相談の上、昨年度実施した培養講習は見送ることとなった。水産多面的機能発揮対策事業や漁業再生支援事業の調整等に合わせて、糸モズクと優良株(C株)の配布や個々の培養・種付け状況(内花、伊是名ビーチ、勢理客)の確認を行った。モズク部会長の伊禮氏とも調整を行い、部会会合に合わせて随時話題提供等を行う方向で支援を行う計画である。

伊江地区

宮里指導漁業士と下門善一氏の2グループが生産を行っており。前季80 tの水揚げを見込んでいたが、実際には藻体が切れる等の影響により40 tであった。宮里氏は7月に優良株(C株)を寒天で受け取り、液体での拡大培養を行っていたが、

9月の巡回時に培養状況を確認したところ、モズク以外の雑藻等が多く見られたことから急遽、液体培地(C株)を取り寄せて、拡大培養を行ってもらい10~12月には順調に拡大が行われていることを確認した。一方、下門氏は、自ら種を植え継いで継代を行っており、雑物も少なく順調に管理・培養していた。1月26日の巡回の際には、両グループともに半分以上を沖だししていた。

国頭地区

桐原氏が東村川田(平良湾)でモズク養殖に取り組んでいる。前季は200 kg程度の収穫だったとのこと。寒天培地での保存状況を確認したが、雑物の混入もなく、良好な状況であった。3月現在、苗床や本畑に網を張り出しているが、雑藻の繁茂が目立つ。昨年は赤土が網に付着して生産に影響が出たことから、1月25日に苗床と本畑の赤土採取を行った。SPSSランクは、苗床が5a、本畑が3であった。今後も継続して赤土汚染状況を把握する必要がある。

今帰仁地区

昨年度より生産量増。古宇利の漁業者5名(玉城、小波津、仲宗根、宮城、古宇利の各氏)が主に実施。今年度は、国頭漁協の桐原氏より東村産の株を、勝連産のシートや本張り用の網をそれぞれ入手して種付けを実施している。12月末より3~4回に分けて沖だししており、2月中に苗床利用を終える見込みである(北部地域では最も遅い地域)。

名護地区（辺野古・久志）

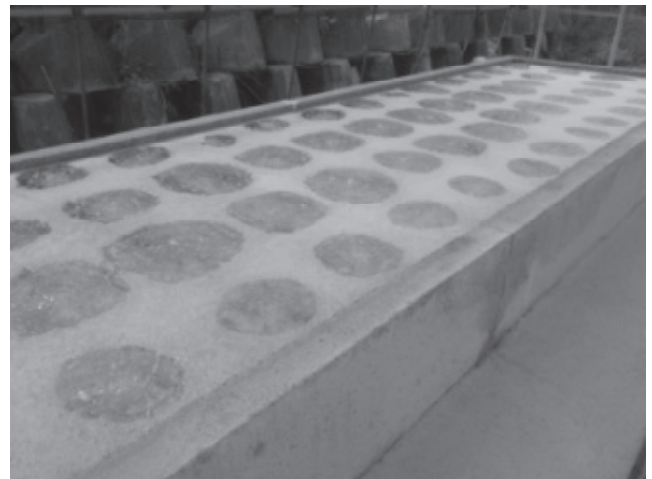
金武川氏と比嘉兄弟（輝昭・三昭）が取り組んでいる。比嘉兄弟が糸モズクの種を希望していることから配布、培養・種付けの支援を行った。比嘉氏らの糸モズクは、張り出した60枚中30枚は芽だしせず、早々に（寒波前に）陸揚げしてしまったようである。同じ時期に張り出した金武川氏は、順調に生育しているとのこと。



深場の苗床を利用する伊平屋

本部地区

我部名誉漁業士より、培養状況の確認を行ってほしいとの連絡あり。A株やC株を保有しており、雑物の混入が少ない液体培地が多かったが、培養室が暗いためか、いずれも典型的な盤状体の形ではなかった。1月上旬から沖出しを開始しており、国吉氏が最初に沖に張り出した網(A株)は雑草が多く余り出来は良くないが、岩井主任研究員と共に張り出した試験用網は良好で、苗床・本張現場を巡回し、成長や収穫状況等を確認する。



伊是名内花の種付け状況

宜野座地区

前季は、昨年度の半分程度の見込み。優良株配布等の希望もなく、ほとんどの生産者がシート採苗を行っている。2名の生産者がうるま市の業者より培養液を購入し、これによる種付けを行っている。



拡大培養中のモズク(伊江島)

金武地区

11月下旬から糸モズクの種付け開始。今年度より種管理に保温庫を用いた静置培養・保存を実施する見込み(屋比久青年漁業士)で、必要に応じて講習など実施する。

恩納地区

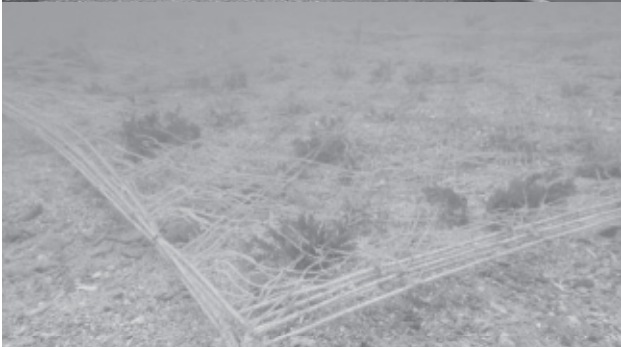
前季は、糸モズクと恩納モズクが大幅な減。漁協指導係の比嘉氏が種の保存、培養、種付けを統括して指導を行っているため、巡回時に適宜状況について情報収集を行っている。



伊江島の苗床



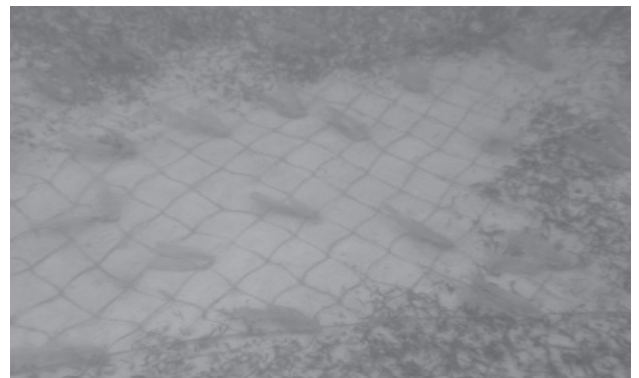
辺野古における糸モズク種付け



東村川田 拡大培養、種付け水槽と苗床



我部名誉漁業士自宅の培養状況



宜野座村前原



今帰仁村古宇利島の種付け状況